

情報交差点・心と心の交わり

## あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3029

将来は大きな群落に…ともに成長 津波小ヒルギ移植



11月7日（金）、津波小学校全児童・職員が白浜区でヒルギの苗を移植しました。津波小では毎年、地域のクリーン活動を行っており、今年も去年に引き続き、ヒルギ移植と海岸清掃が行われました。今年の苗は児童たちが種から育てたもの。みんなの思いが込められた苗は強く丈夫に育ちました。

移植では大きな石やガラスに阻まれながらも土を掘り起こして、きれいに植えることができ、移植後は海岸に落ちているごみも拾いました。

地域クリーン活動を終え、6年生の山里千乃さんは「結構ゴミがあった。ゴミを取ってすみずみまで、きれいになった。これからもきれいなままでいてほしい、ヒルギも大きく育ててほしい。」と感想を述べました。

身近な環境について考えるきっかけとなったヒルギ移植。このヒルギたちがみんなとともに成長し、将来大きな群落になって様々な生きものの生息地となることを期待しています。

### 自分で考えて、想像して夢に向かって毎日進む！ 大宜味中 いっこく堂講演会

11月5日（水）、大宜味中学校において「いっこく堂講演会 夢を叶えるキーワード」が開催されました。

講演会の中でいっこく堂さんは中学1年生の頃に友達から仲間外れにされたことを明かし、そんな時でも変わらず付き合ってくれた友達がいてくれたことで救われたこと、いじめは一生続くものではないことを教えてくださいました。

また、腹話術に出会ったころのちょっとおかしな話や、役者になるという夢を叶えるために度胸をつけようと、明るく振る舞うようにしたら友達ができたと、高校時代の先生の言葉で影響を受けたことなど、中学から高校時代にかけて意識が変化していったことを話し、「役者になりたいという夢があったから、腹話術師になれた」、「夢は簡単には叶わないけれど、夢に挫折はない」と生徒たちに伝えました。

最後にはモノマネ腹話術の披露や、声が遅れて聞こえてくる衛星中継の指導などもあり、楽しく腹話術をするいっこく堂さんからたくさんものを学んだ講演会となりました。



### 先生はおじいちゃん、おばあちゃん！！笑顔で楽しく交流 津波小交流グラウンドゴルフ大会

11月18日（火）、津波小学校において交流グラウンドゴルフ大会が行われました。

地域のおじいちゃん、おばあちゃんたちとの交流を通して「思いやりの心、いたわりの心」を培うこの大会。開会式で伊禮校長先生は「会を通して、子どもたちと交流し、名前を覚え、地域でお互いにあいさつ、声掛けできるようにしたい」と挨拶しました。



クラブの持ち方や打ち方をおじいちゃん、おばあちゃんに教えてもらいながら、グラウンドゴルフスタート。力いっぱい打ってゴールを過ぎてしまったり、思った方向とは違うところに玉がいったり、最初はなかなか上手いかなかった児童たちも、おじいちゃん、おばあちゃんのアドバイスを受け、少しずつできるようになりました。誰かが見事なショットを打てばみんな喜び、うまくいかない時は励まし合って、各チーム和気あいあいとゲームを進めていきました。自分たちのチームのおじいちゃんがホールインワンを取れば、他のチームの子に自慢したり、スコアの付け方をおばあちゃんから教わったり、みんな自分のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に過ごしているように見えました。



成績発表が終わり、辺土名勝人くんが「ホールインワン賞が獲れてよかった。チームも3位になれてよかった。」と感想を述べると「勝人くんのおかげで3位になったんだよ。ありがとう。」と声がかかり、あったかい言葉にみんなが笑顔になる交流会となりました。

成績発表が終わり、辺土名勝人くんが「ホールインワン賞が獲れてよかった。チームも3位になれてよかった。」と感想を述べると「勝人くんのおかげで3位になったんだよ。ありがとう。」と声がかかり、あったかい言葉にみんなが笑顔になる交流会となりました。



### 木工、料理、漁に挑戦！！体験して地元を学ぶ 塩屋小わくわく塩屋っ子タイム

11月2日（日）、塩屋小学校において「わくわく塩屋っ子タイム」が行われました。

1、2年生は山川均さん、宮城小夜子さんを先生に竹を使ったバランストーンと自然の素材を利用したアクセサリーづくり、3、4年生は大宜味村の4つのキーワードから3年生がシークワサー、4年生が芭蕉について学び、この日はシークワサースイーツとバナナの葉っぱを使ったお菓子入れづくり、5年生は長寿について学び、ウムニー、カンダバージューシー、ニガナの長寿食づくり、6年生は宮城辰徳さん指導のもと、パンタタカー。獲れた魚やカニで刺身や寿司、汁、から揚げを作りました。



6年生のパンタタカーでは、ウロコとりからさばくまで、宮城さんに教えてもらいながら、それぞれの用途に合わせて魚を処理。1つ1つの作業に悪戦苦闘の6年生でしたが、頑張った分、見た目にも口にも美味しい料理が完成しました。

シークワサーの鈴カステラづくりでは、にかわタコ焼き屋さんに変身した3年生。コツを覚えるときくるときれいにひっくり返し、かわいいカステラができました。そのカステラを4年生が作った芭蕉の入れ物に入れて盛り付け。大宜味らしさ満点のスイーツができました。



各学年での活動の後は、体育館で全体集会。親子で楽しんだ工作の感想や、シークワサー、芭蕉、長寿について学んだ事、漁師体験を発表。わかりやすく、楽しみながら大宜味について学んだ様子がうかがえました。



じゅーしー男子



塩屋っ子なら魚くらいさばけんとな

発表の後はお待ちかねの試食タイム。あっという間に消えていく刺身や寿司。素朴な味で何度もおかわりしたくなるジューシーやニガナ。シークワサーパンケーキにウムニーを挟んだコロボスイーツなど。体育館は美味しい顔たちであふれていました。



わんぱく体験団の集大成!! 平成26年度わんぱく体験団

第4弾「班対抗!力を合わせてオリエンテーリング」

11月8日（土）、わんぱく体験団第4弾「班対抗!力を合わせてオリエンテーリング」が開催されました。今年ちょっと早くこの回で最後のわんぱく体験団。毎回、最後のわんぱくに来る団員は少ないので、今回もそうなるかと思いきや、41名の団員が!!嬉しい誤算でした。

今回のわんぱくはいつもと趣向を変えて「オリエンテーリング」。「オリエンテーリング」という言葉が世の小学生たちに浸透しているかと思いきやみんな「???」、スタッフや保護者まで「???」。私が小学生の頃は一般的でしたが、どうやらウォークラリーと言った方がわかりやすかったようです。

改善センター内に6つのポイントを作って、各ポイントで出される課題をクリアすると秘密のメモがもらえるオリエンテーリング。すべてのメモを集めると最後の指令が…。頭も体力も使うこのプログラム。一番大切なのは班員みんなの力を合わせること。

さて、今年の団員たちは最後のわんぱくにふさわしい団結力を見せられたのでしょうか??

和室：伝えてピカッチ!



ホール：ぞうきんがけリレー



調理室：ヒラヤーチーづくり



会議室：クイズいろいろ



最後までよくがんばりました!!



中庭：続けて!ドッチビ〜



ロビー：マーニでそりを作ろう



6つの課題をクリアし、渡されたメモを繋げてみると…



オリエンテーリングでの順位は一端さらにして、最後はそり勝負。自分たちの作ったそりで勝負となりました。

自分で作ったヒラヤーチーは格別!



そりの結果は…2班が1位!! (なはず) 雨のため、勝負は途中で終了。



話を聞かず、なかなかレースが始められなかったのが1つの原因です。みんなの1つ1つの行動がこのような結果を生んだことがわかってもらえたかな。



最後は閉講式。今年はなんと21名もの皆勤賞、受賞者がいました。これは本当に嬉しいことです。休むことなく、毎回一生懸命講座に取り組むことで一人一人が1つでもできることを増やし、回を追うごとに成長する姿が見えました。来年度もたくさんの大宜味っ子たちがわんぱく体験団に入団してくれることを期待しています。

# 大宜味村立統合小学校 学校名大募集!!

未永く愛される名前求む



外観イメージ

本村では、「大宜味村立学校適正化基本計画」に基づき平成28年4月より『結の浜』地区内に村内4小学校を統合し、新たな小学校を開校します。

そこで、これまで村民の方々へ親しまれてきた各学校同様、新設小学校においても村民をはじめとする皆様に愛される学校、本村ならではの特色ある学校づくりを目指しております。

そのスタートにあたり、各小学校の歴史を踏まえながら新設小学校の「学校名」を募集します。

投函箱、募集要項・応募用紙は各区公民館または売店、学校、幼稚園、保育所、農協、役場に設置してあります。多数の応募お待ちしております。

大宜味村立統合小学校 学校名募集 期限 2015年1月15日まで!

お問合わせ先 大宜味村教育委員会 電話 0980-44-3006

- ### 大宜味村立統合小学校 学校名募集
- 趣 旨 本村では、「大宜味村立学校適正化基本計画」に基づき平成28年4月より『結の浜』地区内に村内4小学校を統合し、新たな小学校を開校します。ここで、これまで村民の方々へ親しまれてきた各学校同様、新設小学校においても村民をはじめとする皆様に愛される学校、本村ならではの特色ある学校づくりを目指しております。そのスタートにあたり、各小学校の歴史を踏まえながら新設小学校の「学校名」を募集します。
  - 所 置 大宜味村教育委員会
  - 応募資格 村内児童生徒、村内小中学校保護者、村内小中学校職員、大宜味村民、大宜味村出身者
  - 募集（受付）期間 平成26年11月20日から平成27年1月15日（必着）
  - 募集内容 応募用紙に新設小学校の学校名（漢字にはふりがなをつけてください）  
・簡単な理由
  - 応募方法及び注意事項 応募用紙は各村民立学校、大宜味村役場、大宜味村教育委員会、農業協同組合（大宜味支店）、各区公民館、村立幼稚園、村立各保育園に備えています。  
・所定の応募用紙1枚につき、1点のみご記入ください。  
・学校名は漢字、ひらがな、カタカナを使用してください。  
・応募者の住所、氏名、性別、電話番号、区分をご記入ください。
  - 選考、発表、表彰 (1) 未永く村民や地域の皆様に親しまれ、愛されるもの (2) 『結の浜』地区への親しみや愛着があること (3) 4校を1校に統合することから村唯一の小学校を志望すること (4) 応募された学校名の中から、「大宜味村立統合小学校学校名選定委員会」で協議・選定し、教育委員会承認後、村民会での議決を経て正式に決定されます。  
※応募者の多い場合は投票用紙として決定するものではありません。  
(5) 『大宜味』及び『結の浜』などでお知らせする予定です。  
(6) 選考された校名の応募者を表彰する。ただし多数の場合はその限りではないものとす。
  - 留意事項 (1) 選考された作品（校名）の応募者は、一部修正・撤回を主催者に認めるものとす。  
(2) 応募作品は返却しない。  
(3) 決定した校名の著作権は、大宜味村に帰属する。  
(4) 応募者の個人情報等は、本件以外には使用しない。 ※応募用紙は裏にありませ
  - 応募先及び問い合わせ先 干905-1392 大宜味村学大業久157番地 大宜味村教育委員会 電話 0980-44-3006 FAX 0980-44-3029

### 応募用紙

ふりがな			
新設小学校の学校名			
新設小学校名の理由			
住所			
ふりがな			
氏名		性別	男・女
区分（該当する番号に○を付けて下さい。）			電話番号
1. 村内児童生徒		2. 村内小中学校保護者	
3. 村内小中学校職員		4. 大宜味村民	
5. 大宜味村出身者			

※裏面に注意事項が記載されています。

## 募集期間：2014年11/20(木)～2015年1/15(木)

お問い合わせ

大宜味村教育委員会 電話 0980-44-3006 FAX 0980-44-3029

村内のホットな活動をご紹介します♪

## 大宜味人の する話

このコーナーでは地域の方々が取り組んでいるさまざまな活動を紹介していきます。紹介してほしい活動などあれば教育委員会「あじま〜」担当：倉持までご連絡ください。

### 「第20回国頭地区中学校総合文化祭」

吉田春子

11月16日（日）、名護市民会館大ホールにおいて第20回国頭地区中学校総合文化祭が開催されました。今年のテーマは「今解き放てふるさとの熱き伝統誇りの結晶」。

大宜味中からは3年生が代表し、合唱の部で出場。指揮、前原信之助くん、伴奏、福地楽さんとともに25名が心を合わせ「COSMOS」を見事なハーモニーで堂々と歌いこなしました。

舞台、展示、実技などを鑑賞、見学し、「耳がすい、ちちがすい」できたことでしょう。

今年から舞台ではフラダンスも披露。3年生の宮城七珠さん、澤野よい奈さん、2年生の宮城麗乃さん、新城日菜さん、1年生の我那覇成美さん、玉城萌香さんの6名が参加し、会場を沸かせてくれた。

山上龍太、金城裕人、金城成人の3名は数学の実技に出場。日頃の授業の成果を発揮し、国頭地区数学オリンピックで団体の部2位に輝くビッグニュースが生まれました。数学ちぶらー達ゆうーちばたん!!

仲村資剛先生、これまでの取り組みご苦労様でした。



フラダンスの発表を終えて～生徒たちの感想～

今回このメンバーで初めて踊ることになり、衣装合わせから、ダンスフォーメーションまで全てを自分たちでやりました。とても大変だったけど、6人で協力して楽しく進めることができました。ステージが終わった後のみんなの笑顔を見るとこの6人のメンバーでやれたことが良かったという喜びがこみあげてきました。これを機会に今後も色々なことに挑戦したいです。 3年生 宮城七珠

まだまだ未熟な面があり、揃わない所等が目立った面もありましたが、踊り終わった後に見てくださった方達が『感動した』と声をかけてくれたのが何より嬉しかったです。今回の中文祭は色々な面で私達を大きく成長させてくれたように感じました。このメンバーで踊ることができて、本当に良かった！先生方、保護者、全校生徒のみなさん応援ありがとうございました。 3年生 澤野よい奈

## 今年度は大宜味産業まつり内で開催!! 第19回しまんちゅ芸能

開催日時：平成27年1月18日（日）午後1時30分～（予定）

会場：大宜味小学校野外ステージ（雨天時：体育館）

日頃の芸能活動を発表したい方、自慢したい方大募集!!

応募期間：平成26年12月15日（月）午後5時まで

※応募資格、方法など詳細についてはちらしをご覧ください

お問い合わせ：大宜味村教育委員会 ☎44-3006





ドワーチユイムニー（独り言）

友寄景善

各地域にはそれぞれ代表的な、そして特徴的な苗字があり、氏名からその人の出身地や親族は大体判る。特に男性はそうである。苗字と名の最初の文字がセットになり、先祖代々継がれてきている。一門の証のような存在で、門中を象徴する文字がある。

私の住んでいる上原区について少し触れてみたい。照屋の苗字の人の名は「林」から始まり、瑞慶山は「良」、根路銘は「安」、又吉は「康」、桑江は「朝」、そして友寄は「景」の文字から始まる人が大勢いる。このような事例は県内に広くみられる。私の三人息子も「景」が付いている。そうすることが自然であり、一門への帰属意識を高め、絆を強めることになると思った。数百年も続く命名の慣例を引き継いだ。

かつては名もシンプルで読みやすかった。男性は、○男、△信、□郎等、誰もがすんなりと読めた。女性も、○子、△江、□美等、全国共通の名が多かった。学校では同じ名の人が幾組もあり、中には三人とも同じ名があった。その時は、強弱・高低等、イントネーションを変えて呼びかけていた。そうでない場合には、どこその○○子、等と区別していた。

近頃は名を読むのに苦労するようになった。どのように読むのか訊かないと分からない。名からは男女の区別もはっきりしないものもある。時代とともに命名の仕方も確実に変化している。子供の名からは親の思いと願いを強く感じる。

人の一番大切なものは命であるが、名は何番目に来るのだろうか。役場に採用されて間もないころ、先輩の名を誤記して、ひどく怒られたことがある。以来、名簿作成には特に気を使っている。

統合小学校の名称募集が始まった。人間の名は長くても百年余。中には永久に名を残す人もいるが、学校名は永遠に続く。いつの時代にも輝き、大宜味村を象徴するような名称であって欲しいものである。

今月の生きもの

オキナワオオサワガニ：サワガニ科



ども、ども。私、オキナワオオサワガニです。普段は夜行動するのですが、たまたま夜更かし…いやいや朝更かししたら、見つかったちゃいました。サワガニなんてどこにでもいるじゃない?と思いきや、私は沖縄北部の固有種です（今回は簡単に見つかったけど…）。内地ではサワガニは食べられるって聞いたけど、私は沖縄に住んでて良かった。

～編集後記～

あっという間に今年も最後の月となってしまいました。みなさん、年賀状は書きましたか?最近ではメールやSNSなどで挨拶をする人も多いと思いますが、やっぱり手紙をもらうのは嬉しいものです。お世話になった人や大切な友達に1年の始まりの挨拶を送ってみましょう。

「大宜味村育英会へ」

大宜味区 平良あけみ様 金一封  
故 義母 平良美代さんの香典返しとして  
平成26年11月5日寄付

12月の行事予定

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1日（月） 区長会             | 12日（金） 生活発表会（幼稚園）      |
| 2日（火） 大中修学旅行（中3）～5日   | 13日（土） ぶながやの里生涯学習講座③   |
| 4日（木） 県学力到達度調査（中）     | 沖縄県スポーツ推進委員研修会         |
| 中2（国・理・英）             | 16日（火） 体験の翼事前学習会及び保護者会 |
| 5日（金） 県学力到達度調査（中）     | 19日（金） 交通安全シークワサー作戦    |
| 中1（数）中2（数・社）          | 20日（土） 生活発表会（塩保）       |
| 6日（土） ぶながやの里生涯学習講座②   | 23日（火） 天皇誕生日           |
| 7日（日） 村成人スポーツ大会       | 25日（木） 二学期終業式（幼・小・中）   |
| 8日（月） 標準学力検査実施期間 ～19日 | 26日（金） 官公庁仕事納め         |

